

報道機関に依頼する事項に○をつけてください

①**実施する事業の紹介** ②催事等の参加者募集 ③催事等の当日取材

報道取材情報（沼津市）

令和2年12月11日（金）発表

名称等	令和2年度 第47回市民意識調査結果報告書を作成しました。
担当	企画部 生活安心課 市民相談センター 直通 055-934-4700 内線 2265

1 内容

令和2年度市民意識調査の結果を、別添報告書としてまとめました。

2 目的・理由

市民生活の現状や市民意識、行政に対する要望や関心度を把握し、今後の市政運営の基礎資料を得る目的で実施しました。

3 経緯・経過

本調査は、昭和49年度に産業優先から生活優先へと価値観の転換が求められた社会背景の中で、市民の意思を反映した行政やより良い施策を図るための基礎的な資料を収集する目的で第1回目の調査を実施して以降、毎年度実施しているものです。

4 調査内容

今年度は、満18歳以上の沼津市民2,150人を対象に、「新型コロナウイルス感染症と健康づくり」、「省エネ・省資源行動等」、「食育」、「協働のまちづくり」、「フェンシングのまち沼津」、「沼津市の地震、津波対策」、「観光の推進」、「消費者としての意識」について調査しました。

5 調査結果

調査結果について、分析を一部ご紹介いたします。（詳細結果は別添報告書をご覧ください）

◎「観光の推進」に関する設問について

観光誘客に活用できる地域資源についてうかがったところ、「沼津港」をはじめ「魚介類」「深海魚」「海」など、海をキーワードとした地域資源の活用を求めていることがわかりました。

観光が発展するための改善点については、多い順に「駐車場」、「トイレ」、「特産品」、「食」となっており、ソフト面・ハード面とも大きな偏りは見られないことがわかりました。このため、ハード・ソフトを問わず直ちに着手できる施策を確実に実施していくことにより、観光振興の推進を図ってまいります。

6 報告書（別添のとおり）

閲覧場所：市役所2階市民相談センターほか、各市民窓口事務所、市立図書館等の施設

※なお、この報告書につきましては12月11日（金）より市ホームページでもご覧いただけます。
販売はいたしません。